

2022 年 4 月 16 日 人吉市・新町会館

被災者が求めるダムによらない治水を語る会 式次第

NO	内容	発言者	時間 (分)
1	開会挨拶	中島 熙八郎(川辺川現地調査実行委員会)	5
2	瀬戸石ダム撤去・肥薩線復活の署名の呼び掛け	高木 正孝さん	5
3	被災者が求めるダムによらない治水を語る(前半)	緒方 俊一郎さん(相良村) 林 通親さん(人吉市) 市花 由紀子さん(球磨村渡地区)	90
	休憩		10
4	被災者が求めるダムによらない治水を語る(後半)	假屋 元さん(球磨村神瀬地区) 上薮 修さん(同上) 本田 進さん(八代市坂本町) 南 由穂美さん(八代市)	90
5	閉会挨拶	中島 康(川辺川現地調査実行委員会)	5

※今日の集会の様子はオンラインで中継し、後日インターネットで公開します。ご発言・ご質問される方はあらかじめご了承ください。

2022 年 4 月

ダム問題に関心を寄せる皆様

子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会

事務局：〒860-0073 熊本市西区島崎 4-5-13

Tel. 090-2505-3880 Fax. 0968-72-5604

ダムについての意見を言ってください

私どもは1996年に結成され、県内で川辺川ダム反対の活動を続けてきた団体です。

川辺川ダム建設に固執する国土交通省は川辺川ダムを中心に据えた球磨川水系の河川整備計画を策定し、ダム建設を進めようとしています。河川整備計画とは、今後概ね30年間の具体的な河川整備の目標や内容を示すものであり、正式に策定されますと川辺川ダムが法的に位置づけられてしまい、ダム建設に拍車がかかります。現在、国交省はこの整備計画の原案を作成し、流域住民を始めとする方々に公聴会やインターネットを通して意見を聞こうとしています。ここで沢山のダム反対の声が出れば、この整備計画の正当性が失われ、ダムを推進する国交省にブレーキをかけることが出来ます。

つきましては皆様方には、下記の通り意見書やインターネットで意見を述べていただきますようお願いいたします。また公聴会の傍聴もお願いします。

記

1. インターネットや意見書で意見を言う

対象者：誰でも意見が言えます

インターネット：<https://bit.ly/38D3XYx>（右はスマホ用QRコード）



郵送：別紙「球磨川水系河川整備計画（原案）」に関する意見

提出様式」を次頁の宛て先に送付する（国管理区間に対する意見の場合）。

〒866-0831 熊本県八代市萩原町1丁目708-2

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所 調査課 宛

意見箱に投函する：国交省事務所、県事務所、県庁、流城市町村役場・支所に
設置されている意見箱に投函する

*** 意見の締め切りは5月6日（金）17時までです。郵送の場合は当日消印有効**

2. 公聴会を傍聴する

傍聴対象者：球磨川流域12市町村に在住の方

公聴会日程：別紙1「公聴会日程」を参照願います。

傍聴申し込み方法：①下記WEBサイト（右はスマホ用QRコード）で

申し込む <https://bit.ly/3rfKzaC>



②別紙「傍聴申込書」に記入の上、下記充て郵送する。

〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

熊本県 土木部 河川港湾局 河川課 宛

③下記宛てにお名前、ご住所、電話番号、ご希望の公聴会の日程・
会場を伝える

080-3999-9928 川辺川を守る県民の会・土森

（インターネットを使えない方のために土森が代理申込をします）

*** インターネットの申し込み締め切りは4月20日（水）17時迄です。**

電話は20日16時半迄にお願いします。郵送は20日必着。

*** 参考資料 :**

球磨川水系河川整備計画 国管理区間原案

http://www.qsr.mlit.go.jp/yatusiro/site_files/file/river/kasenseibi/kuma_seibikei_kaku_genan.pdf

球磨川水系河川整備計画 国管理区間原案パンフ

http://www.qsr.mlit.go.jp/yatusiro/site_files/file/river/kasenseibi/kuma_seibikei_kaku_gpamph.pdf

球磨川水系河川整備計画 国管理区間原案紹介動画

<https://youtu.be/aREFqdoKCtU>

球磨川水系河川整備計画 県管理区間原案

<https://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/175952.pdf>

球磨川水系河川整備計画 県管理区間原案パンフ

<https://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/175951.pdf>

球磨川水系河川整備計画 県管理区間原案紹介動画

<https://youtu.be/9FWeETB2yBw>

*** 資料一覧 : 別紙 1 「公聴会日程」**

別紙 2 「ダムは国のついた二大嘘の一つです」 (ダムの問題点)

*** 意見を述べる時の参考にしてください**

別紙 3 「球磨川水系河川整備計画 (原案)」に関する意見提出様式記入例

「球磨川水系河川整備計画 (原案)」に関する意見提出様式 (提出用)

「球磨川水系河川整備計画 (原案)」に関する公聴会の傍聴申込書 (提出用)

以上

公聴会日程

別紙 1

7. 公聴会の開催場所および開催日時

公聴会の開催会場および開催日時は、以下のとおりです。

なお、公聴会開催時刻前に会場内にて「球磨川水系河川整備計画(原案)」説明動画を上映します。

市町村名	会場名	開催日時
八代市	桜十字ホールやつしろ 大会議室 A・B	4月24日(日) 動画上映 18時～、公聴会19時～
人吉市	人吉スポーツパレス(小アリーナ)	4月24日(日) 動画上映 14時～、公聴会15時～
芦北町	芦北町総合コミュニティセンター	4月24日(日) 動画上映 10時～、公聴会11時～
錦町	錦町役場 3F 大会議室	4月25日(月) 動画上映 18時～、公聴会19時～
あさぎり町	せきれい館	4月24日(日) 動画上映 18時～、公聴会19時～
多良木町	多目的研修センター 2F 会議室	4月23日(土) 動画上映 18時～、公聴会19時～
湯前町	湯前町役場 洋会議室	4月27日(水) 動画上映 18時～、公聴会19時～
水上村	岩野公民館	4月26日(火) 動画上映 18時～、公聴会19時～
相良村	相良村総合体育館 1F 研修室	4月26日(火) 動画上映 18時～、公聴会19時～
五木村	五木東小学校体育館	4月24日(日) 動画上映10時～、公聴会11時～
山江村	山江村農村環境改善センター 2F 大会議室	4月27日(水) 動画上映 18時～、公聴会19時～
球磨村	球磨中学校体育館	4月23日(土) 動画上映 18時～、公聴会19時～

※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、開催内容の変更等を行う場合があります。

その場合はあらかじめ記者発表等によりお知らせします。

ダムは国のついた二大嘘の一つです

中島 康

国は国民の未来のための無限のエネルギーとして、原子力発電とダム建設を、強引に押し進めています。使用済み核燃料のことや危険性のことなど何も言いません。ダムは治水、利水、発電に大いに役立つと、特に治水効果は河川流域に住む人々の安全には無くてはならないものであるとしています。しかし、莫大な費用を掛けながらも、効果はほとんど見られず、多くの人達がダム災害に苦しんでいます。川の自然が劣悪になり、洪水の度に被災者はヘドロに困り果てています。ダムの問題点は以下の通りです。

1 日本ではダムによる治水は不可能です

日本の気候は温暖で湿潤で、年間 3000 mm もの雨が降ります。地形は山が多く、多くの谷がありますが、谷は狭いのです。この谷にダムを造っても、集水域に降る 1 回の降雨量も貯めることは出来ません、下流の治水を考えるのも、おこがましいことです。

2. ダムのある川の下流に清流はありません

球磨川は急流であるのと同時に鮎の住む清流であり、人吉の観光は球磨川があることで成り立っています。しかし川辺川との合流点より上流の球磨川本流を見て清流と言う人はいないでしょう。

3. ダムは自己の安全のためには下流に住む住民の安全など全く無視します

一昨年の 7、4 水害の時、人吉市で 20 名もの方々が犠牲になりつつあり、多くの人が屋根や木にすがり避難している最中の 7 時ころ上流の市房ダムの緊急放流の予告がされたのです。この時多くの人が、命を諦めたと後でおっしゃっていました。放流は雨が小止みになり、すんでのところでは中止になりました。

4. 流水（穴あき）型ダムといえども、ダムは生態系を断ち切り、自然は分断されます

流水型ダムは構造上「重力型」です、そのため堤体の厚さが、大きくなります。国、県が作りたがっている川辺川ダムは流水用の穴の長さは 100m を超えるとおもわれます。しかも穴内部の表面は継ぎ目のないツルツルのステンレス張です。当然中はライトが点かない限り真っ暗です。水が流れていても魚だけではなくエビ、カニ等の甲殻類や水生昆虫類その他の一切の生物はダムで、その上流と下流の往来は断ち切られてしまいます。

5. ダムは生態系を破壊し人の営みまでも破壊します

ダムのなかったころの川に、水害という言葉はありませんでした。大水と言ったそうです。大水の後は、床に貯まった砂をはきだしたらおしまいだったのが、ダムが出来て以降ヘドロに悩まされ、その地を離れる人が多く、地域の存続も危うくなっています。

6. 川の変化は海の状態を大きく破壊し続けています。

かつてアサリをはじめ貝は無尽蔵と思うほどいました、貝だけでなく海産物は本当に豊富でした。その海浜が痩せ、砂地が無くなりヘドロとなり、海藻が激減し、そのせいで魚もいなくなったのは、将来大きな希望と思わされてきたダムが出来てからのことです。アサリの産地偽装などダムが無ければ起こり得なかったことです。今、ダムを造ろうとする流れを、踏みとどめ、自然豊かな川を取り戻そうではありませんか。

別紙3

記入例

記入日を記入して
下さい

「球磨川水系河川整備計画(原案)」に関する意見提出様式

令和 年 月 日

① 年齢 (右より該当する番号を記載 してください。)	②	① 10代以下 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代以上
② 職業	会社員	
③ 住所	(都道府県) 熊本県(市区町村) 熊本市 (市区町村以降を記入) 千 取 本 町 1-2-3.	
④ 意見の宛先 (右より該当する番号を記載 してください。)	①	① 国 ② 県 ③ 両方
意見箇所		意見内容
国・県	章	頁
国	5	103
川辺川ダムに関する 意見はこのように 記入して下さい		・川辺川ダムは治水には多少の 役に立たない、ばかりか、緊急 放流の危険性があり、下流域 を危険にさらす。ダムには 反対である。川辺川ダム建設では なく、瀬戸石ダムを撤去すべきである。 また、流水型ダムといえども、ダム により水の循環_や生物の往来が妨げられ 上流部では水がたまり、環境面に水質 汚濁など重大な悪影響を及ぼす。 ・五木村の振興にもダムは邪魔。 何度五木を踏みにじれば、気が 済むのか？

意見書の送付先: 〒866-0831 熊本県八代市萩原町1-708-2

八代河川国道事務所 調査課 宛

「球磨川水系河川整備計画(原案)」に関する意見提出様式

令和 年 月 日

① 年齢 (右より該当する番号を記載 してください。)		① 10代以下 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代以上	
② 職業			
③ 住所	(都道府県) (市区町村) (市区町村以降を記入)		
④ 意見の宛先 (右より該当する番号を記載 してください。)		① 国 ② 県 ③ 両方	
意見箇所		意見内容	
国・県	章	頁	(横書きで記載してください。)

(別添)

「球磨川水系河川整備計画(原案)」に関する公聴会の傍聴申込書

令和 年 月 日

① 氏名(ふりがな) ※必須				
② 住所 ※必須				
③ 電話番号 ※必須				
④ メールアドレス				
⑤ 傍聴希望会場 ※必須 (傍聴希望欄に○を記入ください) (複数記入可能)	傍聴希望	市町村名	会場名	開催日
		八代市	桜十字ホールやつしろ	4月24日(日) 動画上映18時～、公聴会19時～
		人吉市	人吉スポーツパレス	4月24日(日) 動画上映14時～、公聴会15時～
		芦北町	芦北町総合コミュニティセンター	4月24日(日) 動画上映10時～、公聴会11時～
		錦町	錦町役場	4月25日(月) 動画上映18時～、公聴会19時～
		あさぎり町	せきれい館	4月24日(日) 動画上映18時～、公聴会19時～
		多良木町	多目的研修センター	4月23日(土) 動画上映18時～、公聴会19時～
		湯前町	湯前町役場	4月27日(水) 動画上映18時～、公聴会19時～
		水上村	岩野公民館	4月26日(火) 動画上映18時～、公聴会19時～
		相良村	相良村総合体育館	4月26日(火) 動画上映18時～、公聴会19時～
		五木村	五木東小学校体育館	4月24日(日) 動画上映10時～、公聴会11時～
		山江村	山江村農村環境改善センター	4月27日(水) 動画上映18時～、公聴会19時～
		球磨村	球磨中学校体育館	4月23日(土) 動画上映18時～、公聴会19時～

※希望の会場は複数回答いただいても構いません。

※傍聴希望者が多数の場合はご希望に添えない場合があります。

※傍聴いただく会場については、ご記入頂いた電話番号もしくはメールアドレスあてに4月22日までに連絡します。

※傍聴できない場合にもご連絡します。

※公聴会は、公述人の応募がない場合や新型コロナの発生状況を考慮し、開催を中止となることがあります。

※本申込書は下記まで郵送してください。

(郵送先)

熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18-1

熊本県土木部河川港湾局河川課 宛

※その他、ホームページでも申し込むことができます。

https://s-kantan.jp/pref-kumamoto-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=7121

申込フォームはこちら

瀬戸石ダム撤去と肥薩線を復活させましょう！

人吉地区肥薩線を愛し守る会 署名のお願い

令和2年7月4日の大水害で、多くの人命・家屋・財産が失われました。復旧には大変な日時と資金が必要です。

肥薩線の復旧は早く目途をつける必要があります、そのためには瀬戸石ダムの撤去が不可欠です。何故なら球磨川第一橋梁は瀬戸石ダムの落差水圧で流されたからです。国土交通省は2mの嵩上げが必要との考えですが、瀬戸石ダムを撤去すれば、その必要はなく、現在の線路跡で回復できます。鮎も鰻も、五木・市房までのぼれます。

人吉・球磨の復興と共に日本の縦貫鉄道は復活するのです。電源開発一社の川ではありません。人吉・球磨、ひいては日本の宝の球磨川なのです。

私たち「人吉地区肥薩線を愛し守る会」は、全国の皆様をお願いいたします。一日も早い回復のための署名活動に御協力ください。

年	月	日	お名前	サインまた押印	ご住所

署名用紙の送付先：〒868-0014 熊本県人吉市下薩摩瀬町 1593-2

高木正孝行き